

一般社団法人山口県医師会平成26年度第22回理事会

平成27年2月19日(木) 午後5時40分～午後8時

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

- 1 第134回日本医師会臨時代議員会における質問について
「日本医師会組織を強くするための提言」について提出することに決定した。
- 2 平成27年度事業計画（案）・行事予定（案）について
各常任理事より担当事業の重点項目を説明し、事業計画（案）及びそれに伴う行事予定（案）について協議を行った。
- 3 平成27年度予算（案）について
各事業の事業計画（案）に基づき、予算編成の協議を行った。また、山口県からの委託事業である山口県医師臨床研修推進センター事業の臨床研修病院合同説明会（レジナビ東京）への出展については、費用対効果等の観点から県行政の予算計上は厳しい状況であるが、本会の予算措置については、センター運営会議で議論の上、今後の方針を検討することが決定した。
- 4 心臓一次（内科）検診に用いられる「心臓検診調査票」の運用について
学校において児童生徒の心電図検査のない学年（小中高2年生以上）における心臓疾患の早期発見などを目的とし、平成19年度より、内科検診時に「学校心臓（内科）検診保健調査票」が導入されているが、導入後7年が経過し、学校医及び養護教諭から春の内科検診時における対応について照会があることから、山口県教育庁学校安全・体育課を通じ、「心臓検診調査票」の運用について、再度周知することが決定した。
- 5 第19回日本統合医療学会について
日本統合医療学会山口県支部長より、平成27年12月に開催予定の標記学会について、名義後援、パネル講演の座長及び協賛の依頼があり協議を行った。パネル講演の座長については承諾、名義後援及び協賛については、次回理事会で再協議することとなった。
- 6 第6回「喘息」市民公開講座 気管支ぜんそく～発作を起こさないために～の後援について

山口市喘息死ゼロ作戦研究会より、平成 27 年 4 月 11 日（土）に山口市において開催する標記市民公開講座の名義後援依頼があり、後援することが決定した。

人事事項

1 山口労災保険診療委員会委員について

山口労働局より、労災保険診療委員 1 名の辞任に伴う後任委員の推薦依頼があり、候補者について協議を行った。

報告事項

1 第 5 回山口刑務所視察委員会（2 月 2 日）

非公開の委員会後、事務局との協議が行われた。（萬）

2 社保・国保審査委員連絡委員会（2 月 5 日）

6 項目の議題について協議を行った。協議結果は本号（ブルーページ）に掲載。（萬）

3 介護職員等医療的ケア研修事業実施委員会（2 月 5 日）

平成 27 年度の研修実施等についての協議、養成施設及び福祉系高校において「医療的ケア」を修了した卒業生の取扱い等についての報告が行われた。（河村）

4 山口県医師会グループ保険に係る会議（2 月 5 日）

グループ保険の現状について協議及び団体定期保険の委託割合等について打合せを行った。（河村）

5 日医第 3 回地域医療対策委員会（2 月 6 日）

1 月 29 日に厚生労働省で開催された「第 7 回地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会」についての説明が行われ、医療資源投入量による各入院医療機能の需要の推計（案）及び高度急性期、急性期、回復期機能の医療需要の考え方、地域の実情に応じた慢性期機能と在宅医療等の需要推計の考え方等についての協議を行った。（弘山）

6 山口県医師会警察医会第 3 回役員会（2 月 7 日）

第 16 回研修会の進行要領等の確認、本会表彰規程による平成 27 年度の被表彰者の候補者、次期研修会等について協議を行い、その後、都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会（仮称）」連絡協議会・学術大会の報告を行った。（香田）

7 山口県医師会警察医会第 16 回研修会（2 月 7 日）

山口県警察本部より「県警察本部からの報告・症例提示」について報告があり、その後、山口大学大学院法医学教室の白鳥彩子 助教による「薬毒物関連の法医剖検事例」及び同教室の高瀬 泉 准教授による「危険ドラッグが死に関与したと考えられた事例」の 2 講演が行われた。（香田）

8 男女共同参画部会第 4 回理事会（2 月 7 日）

3 月 8 日（日）に KKR 山口あさくらにおいて開催する、今年度の総会及び来年度の部会事業計画等について協議を行った。（加藤）

9 第 60 回体験学習「小児科」（2 月 8 日）

「Common disease への対応：小児から成人まで」をテーマに山口大学医学部小児科の協力により開催した。「てんかん・けいれん性疾患診療の実際」、「予防接種の最前線：これまでとこれから」及び「食物アレルギー：どう考え、いかに対処するか？」の 3 講義が行われ、その後、実技指導が行われた。受講者 19 名。（今村）

10 山口県緩和ケア医師研修会（2 月 8 日・11 日）

2 日間にわたり、カリキュラムに則った講義とワークショップにより開催した。また、「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針の一部改正（平成 27 年 2 月 10 日施行）について情報提供を行った。受講修了者 18 名。

（藤本）

11 山口県看護協会との懇談会（2 月 10 日）

看護職員確保対策、准看護師制度及び助産師出向システム等について協議を行った。（加藤）

12 第 2 回地域医療計画委員会（2 月 12 日）

山口県地域医療推進室より、地域医療構想（ビジョン）策定及び新たな財政支援制度（地域医療介護総合確保基金）事業について、山口県長寿社会課より、認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）について説明があり、その後質疑応答が行われた。（弘山）

13 診療情報提供推進委員会（2 月 12 日）

平成 26 年（1 月～12 月）、本会に寄せられた 35 件の相談窓口受付事例について報告及び協議を行った。（林）

14 個別指導「下関市・下松市」（2月12日）

下関市及び下松市において、それぞれ病院1機関について実施され立ち会った。（萬、清水）

15 日医総研シンポジウム（2月12日）

「日本における医療ビッグデータの現状と未来」をテーマに開催され、東京大学大学院医学系研究科医療経営政策学講座の山本隆一 特任准教授による「医療情報大規模データベースとプライバシー保護」、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部がん医療費調査室の石川ベンジャミン光一 室長による「医療ビッグデータの研究利用：その現状と課題」、株式会社ミナケアの山本雄士 代表取締役による「ビッグデータ時代の医療と臨床家のあり方」の講演3題が行われた。その後、3名の講師をパネリストに「日本における医療ビッグデータの現状と未来」をテーマとしたパネルディスカッションが行われた。

（小田、中村）

16 三師会懇談会（2月13日）

ねんりんピック推進室の相島満久 室長の講話「ねんりんピックおいでませ！山口2015について」及び情報交換が行われた。（河村）

17 緑の募金運営協議会（2月13日）

平成26年度緑の募金事業決算見込み、平成27年度緑の募金推進方法等が審議された。（事務局長）

18 大分県医師会との懇談会（2月14日）

大分県医師会主催により開催され、最近の医療情勢について意見交換を行った。（濱本）

19 日本医師会医療情報システム協議会（2月14・15日）

担当県の沖縄県医師会の企画により、「医療情報の取り扱いはどうあるべきか？～医療におけるIDのあり方～」をメインテーマに開催された。1日目の「地域医療連携（事務局）セッション」では、4つの事例報告及び地域医療連携のスペシャリストによるパネルディスカッションが行われた。2日目は、「日医IT戦略セッション～ORCA・日医認証局の今後の発展に向けて～」として日医の取り組み等が説明され、その後、シンポジウム「医療情報の取り扱いはどうあるべきか？～医療におけるIDのあり方～」が行われた。次期担当県は広島県医師会。

（今村、沖中）

20 認知症サポート医フォローアップ研修会（2月15日）

東京都立松沢病院の齋藤正彦 院長による「掛かりつけ医の機能」及び山口県立こころの医療センターの兼行浩史 院長による「認知症疾患医療センターの役割と地域医療連携のあり方」の特別講演2題が行われた。（河村）

21 日本プライマリ・ケア連合学会山口県支部設立準備総会（2月15日）

4月の設立を目標に、世話人、支部長、副支部長の承認が行われた。定款の承認については修正必要条項があり、次回持ち越しとなった。（吉本）

22 第3回山口県子育て文化審議会（2月16日）

「やまぐち子ども・子育て応援プラン（最終案）」について協議を行った。
(濱本)

23 日本医師会第12回理事会（2月17日）

「第8回地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会」等の報告及び平成27年度事業計画・予算等について協議を行った。（小田）

24 山口県訪問看護推進協議会（2月18日）

「在宅での看とりと訪問看護の役割」をテーマに山口県看護協会在宅ケア推進委員会の山添芽美 委員長及び山口県訪問看護推進協議会の柴崎恵子 会長より情報提供が行われ、その後意見交換を行った。（加藤）

25 日医第2回医事法関係検討委員会（2月18日）

日医会長からの諮問事項「医療基本法（仮称）にもとづく医事法制の整備について」の討議が行われた。（林）

26 第3回未来開拓チャレンジプラン懇談会（2月18日）

5つの未来開拓戦略（「産業活力創造戦略」「地域活力創造戦略」「人材活力創造戦略」「安心・安全確保戦略」「行財政基盤強化戦略」）における64の重点施策について協議を行った。（小田）

医師国保理事会 第16回

1 山口県国民健康保険団体連合会第4回理事会について（2月10日）

2月24日開催の第2回通常総会に提出する議案について協議した。また、情勢及び概況等について報告があった。（小田）